

ヒト幹細胞を用いた再生医療の臨床 実用化のための基盤構築に関する研究

厚生労働科学研究補助金

難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業

プロジェクトについて

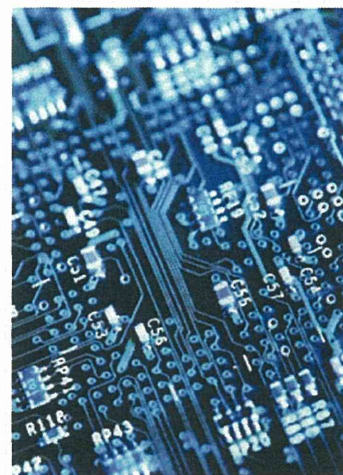
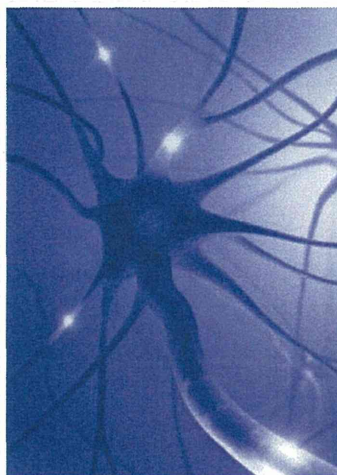
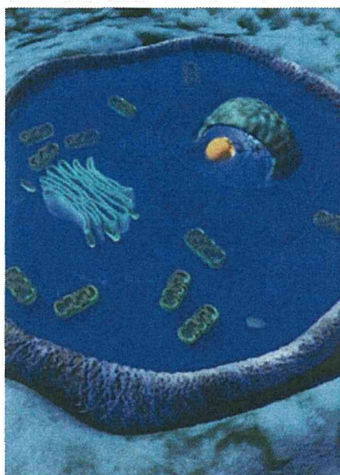
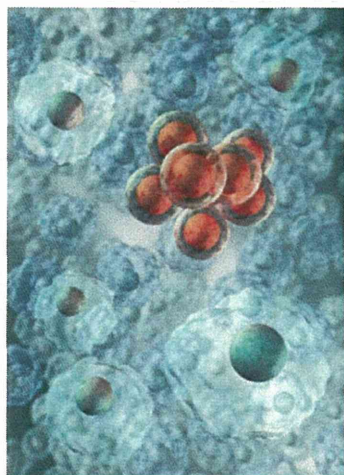
About the Project

ニュースルーム

News Room

評価委員会

Advisory Board



難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業について

本研究は、厚生労働省、文部科学省、経済産業省の3省連携体制による「再生医療の実現化ハイウェイ」構想における、厚生労働科学研究費補助金（難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業）です。

本研究事業では、情報通信技術を活用して研究機関間の連携体制を構築することにより、高い安全性、有効性及び品質を有するヒト幹細胞の研究開発とその細胞を用いた再生医療の早期実現化を目指すとともに、研究機関が継続的に革新的技術を創出できるように、オープン・イノベーション環境の礎を築きます。

【研究概要】

交付基準額 860,000,000円

事業期間：2011年11月30日～2012年3月31日（5年計画の1年目）

研究代表者 東京大学 医科学研究所 中井 謙太 教授（略歴はこちらのページをご覧ください）

研究分担者（50音順）

- 国立成育医療研究センター研究所 梅澤 明弘 副所長
- 慶応義塾大学医学部 岡野 栄之 教授
- 理化学研究所 高橋 政代 チームリーダー
- 京都大学 再生医科学研究所 中辻 憲夫 教授
- 京都大学IPS細胞研究所 中畑 龍俊 副所長
- 大阪大学医学部 西田 幸二 教授
- 東京女子医科大学 大和 雅之 教授
- 京都大学 IPS細胞研究所 山中 伸弥 所長

研究協力者 先端医療振興財団 松山 晃文 部長

News



2012年2月7日午前11時より記者 会見を開催

プロジェクト開始にあたり、東大医科学研究所で記者会見を開催致します。



2012年1月27日 プレスリリース

「厚労科研費「再生医療臨床実現化ハイウェイ」研究事業 事業開始のお知らせと報道機関説明会の開催案内」



2011年12月28日第一回評価委員 会開催

抄録を公開致します。



東京大学
The University of Tokyo



医科学研究所
The Institute of Medical Science

ヒト幹細胞を用いた再生医療の臨床 実用化のための基盤構築に関する研究

厚生労働科学研究補助金
難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業

プロジェクトについて
About the Project

ニュースルーム
News Room

評価委員会
Advisory Board

2012.02.07 厚労科研費「再生医療臨床実現化ハイウェイ研 究事業」事業開始：報道機関説明会開催

2012年2月7日に開催した「再生医療臨床実現化ハイウェイ研究事業」事業開始
報道機関説明会の資料はこちらからダウンロードできます。

資料1: 発表概要

資料2: 説明資料

資料3: 研究代表者中井教授のプロフィール

2012年2月7日の記者会見の様様



2012.01.27 厚労科研費「再生医療臨床実現化ハイウェイ研究事 業」

事業開始のお知らせと報道機関説明会の開催案内

このほど、東京大学医科学研究所（所長：清野 宏）は、平成23年度厚生労働科学研究費補助金「難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業（再生医療関係研究分野）」（再生医療臨床実現化ハイウェイ研究事業）を実施することとなりましたので、お知らせします。本研究事業について、2月7日（火）に当研究所教授で研究代表者の中井謙太が報道機関説明会を開催します。

本研究事業では、情報通信技術を活用して研究機関間の連携体制を構築することにより、高い安全性、有効性及び品質を有するヒト幹細胞の研究開発とその細胞を用いた再生医療の早期実現化を目指すとともに、研究機関が継続的に革新的技術を創出できるように、オープン・イノベーション環境の礎を築きます。また、別紙1のとおり、本研究事業の運営に関する指導、助言等を行う研究評価委員会を設置します。

本プレスリリース全文はこちらのPDFをご覧ください。尚、英語版はこちら（2012年2月19日修正版）になります。

News

▶ 2012年2月7日記者会見資料

▶ 2012年1月27日プレスリリース

ヒト幹細胞を用いた再生医療の臨床 実用化のための基盤構築に関する研究

厚生労働科学研究補助金

難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業

プロジェクトについて

About the Project

ニュースルーム

News Room

評価委員会

Advisory Board

第一回評価委員会 抄録

日時：平成23年12月28日（水）13:00 - 14:00

場所：東京大学医科学研究所 ヒトゲノム解析センター棟4階

1)挨拶（厚生労働省 谷室長）

平成24年度の再生医療関連予算要求額等について

2)委員の紹介

3)研究事業実施要綱の説明

4)協議事項

委員長の選出: 推薦により、妹尾委員が委員長に選出された。

委員長代理の指名: 妹尾委員長の指名により、御厨委員が委員長代理となった。

研究評価委員会運営規定（案）について: 運営規定案では議事録は非公開としていたが、宮田委員からの提案により知的財産、国家戦略、ビジネスモデル等に関わる部分については十分配慮をした表現にして、委員長承認の上、抄録を公開することとなった。事務局は必要に応じ、運営規定の該当箇所を修正の上、該当する委員等に照会することとなった（照会前に委員長に要相談）。

平成23年度全体研究計画について: 研究計画については了承を得られた。

プロジェクトマネジメントオフィスの設置について: 設置について了承を得られた。

仕様書策定委員会の設置について: 設置について了承を得られた。

評価委員会 委員名簿

（敬称略・五十音順、◎：委員長、○：委員長代理）

氏名	所属・役職
新井 賢一(あらい けんいち)	東京大学 名誉教授
内田 和成(うちだ かずなり)	早稲田大学大学院 商学研究科 教授
金澤 一郎(かなざわ いちろう)	国際医療福祉大学大学院 教授
高坂 新一(こうさか しんいち)	(独) 国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 所長
猿田 享男(さるた たかお)	慶應義塾大学 名誉教授
◎妹尾 堅一郎(せのお けんいちろう)	特定非営利活動法人 産学連携推進機構 理事長
竹中 登一(たけなか とういち)	日本製薬団体連合会 前会長
永井 良三(ながい りょうぞう)	東京大学大学院 医学系研究科 教授
町野 朔(まちの さく)	上智大学生命倫理研究所 所長代行
○御厨 貴(みくりや たかし)	東京大学先端科学技術研究センター 教授
宮田 満(みやた みつる)	日経BP社 医療局主任編集委員
山口 英(やまぐち すぐる)	奈良先端科学技術大学院大学 教授
山本 貴史(やまもと たかふみ)	株式会社 東京大学TLO 代表取締役社長

ヒト幹細胞を用いた再生医療の臨床 実用化のための基盤構築に関する研究

厚生労働科学研究補助金
難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業

[プロジェクトについて](#)
About the Project

[ニュースルーム](#)
News Room

[評価委員会](#)
Advisory Board

掲載内容について

当サイトの管理は、東京大学 医科学研究所が管理しております。当サイトは予告なしに内容及びURLの変更の可能性があります。このサイト内に張られたリンクが外部サイトである場合、その外部サイトの内容について、その責任を負いません。このサイトに関するご意見・ご感想等は「[問い合わせ](#)」にある連絡先までお寄せください。

著作権

このwwwサイトの著作権は東京大学 医科学研究所にあります。サイトの内容を無断で複写・複製することはできません。ただし、貴組織の内部限りの利用のために複写・複製することは差支えありません。

リンクについて

このwwwサイトの各ページへのリンクを張ること、雑誌・CD-ROMなどに各ページのURLを掲載することは原則として自由です。ただし、貴ホームページのフレーム内に当サイトのページを表示する方法は禁止いたします。リンクを希望するwebページの内容、リンク方法、リンク先によっては、お断りをする場合もあります。

リンクを張られた場合や雑誌等に掲載した場合に、本プロジェクトへの通知は不要です。

ヒト幹細胞を用いた再生医療の臨床 実用化のための基盤構築に関する研究

厚生労働科学研究補助金
難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業

プロジェクトについて
About the Project

ニュースルーム
News Room

評価委員会
Advisory Board

お問い合わせ

本プロジェクトに関するご質問・ご要望等は、下記にお問い合わせください。

〒108-8639 東京都港区白金台4-6-1
東京大学医科学研究所 総合研究棟8F 機能解析イン・シリコ分野内
再生医療臨床実用化ハイウェイ研究事業 事務局
TEL: 03-5449-5511
FAX: 03-5449-5133
E-Mail: info@regenerativemedicinehw.info

お問い合わせフォーム

下記のお問い合わせフォームからもお問い合わせができます。

お名前:	<input type="text"/>
メールアドレス:	<input type="text"/>
電話番号:	<input type="text"/>
お問合せ内容	<input type="text"/>

2011年2月7日プレスカンファレンス

報道関係者各位

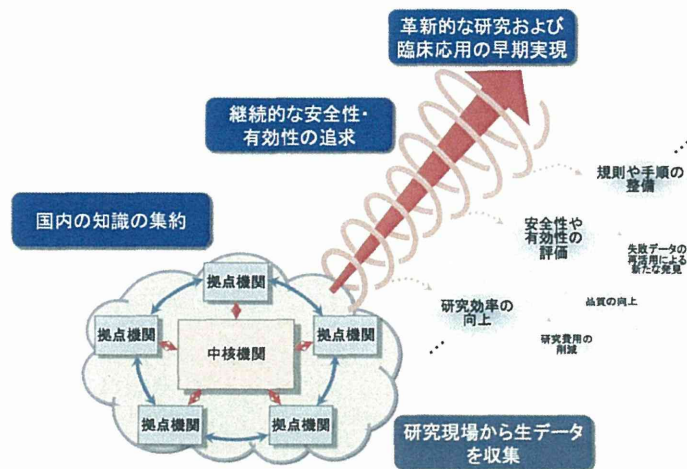
厚労科研費「再生医療臨床実現化ハイウェイ研究事業」
本日の報道機関説明会について
～先端再生技術を患者様へ～

東京大学医科学研究所(所長:清野 宏)は、平成23年度厚生労働科学研究費補助金「難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業(再生医療関係研究分野)」(再生医療臨床実現化ハイウェイ研究事業)を実施することとなりました。本研究事業の実証実験の第一段階であるパイロットシステムが今月稼動予定のため、本日詳細を発表させていただきました。

本研究事業の本格始動にあたり、研究代表者である東京大学医科学研究所 中井謙太教授は次のように述べています。「研究者である私たちも、新しい技術を一日も早く臨床に応用し、苦しんでいる患者さんや御家族のお役にたちたい。」

本研究事業が目指しているのはヒト幹細胞を用いた再生医療技術の臨床応用の早期実現のための基盤整備です。本事業を遂行することによって、継続的な安全性・有効性の追求や、臨床応用に必要な制度、手順、基準値などを確立していき、臨床応用の実現を加速していきます。具体的には、再生医療に関する幅広い情報を共有し、研究促進を支援する基盤を、情報通信技術を駆使して構築することを考えております。

本研究事業の情報は、今後もプレスリリース、プレスカンファレンス、ウェブサイトなどを通じ、広く一般に公開していきます。



＜お問い合わせ先＞ 東京大学医科学研究所 再生医療臨床実用化ハイウェイ研究事業 事務局
TEL: 03-5449-5511 FAX: 03-5449-5133
Email: info@regenerativemedicinehw.info
ウェブ: <http://www.regenerativemedicinehw.info>

厚生労働科学研究費補助金

再生医療臨床実現化ハイウェイ研究事業

東京大学医科学研究所プレスカンファレンス

平成24年2月7日



Copyright © 2012 – ヒト幹細胞を用いた再生医療の臨床実用化のための基盤構築に関する研究事業



1

再生医療研究の急速な発展

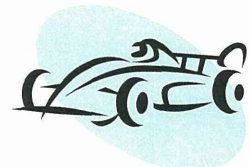
- 新たな治療技術の開発に対する期待が増加
 - これまで治療が出来なかった、または治療が困難であった疾患への治療技術の提供
 - 可能な限り多くの患者への適切な治療技術の提供
- 様々なヒト幹細胞を使い分けた研究が必要
 - ヒト体性幹細胞、ヒトES細胞、ヒトiPS細胞等のそれぞれの特徴や対象となる疾患・状態に応じた研究の推進
- 基礎～応用～臨床にわたる研究開発のデザインが重要
 - 標準化や知財等への十分な配慮

Copyright © 2012 – ヒト幹細胞を用いた再生医療の臨床実用化のための基盤構築に関する研究事業

2

3省連携プロジェクト

- 再生医療臨床の実現化ハイウェイ構想
 - 厚生労働省・文部科学省・経済産業省の3省が合同で再生医療の臨床応用の実現化を推進するプロジェクト
- 各省の主な研究課題
 - 厚生労働省
 - 再生医療の臨床研究の推進
 - 文部科学省
 - 新たな再生医療技術に関する基礎研究の推進
 - 経済産業省
 - 再生医療の実現化を支える産業基盤の構築



Copyright © 2012 - ヒト幹細胞を用いた再生医療の臨床実用化のための基盤構築に関する研究事業

3

厚生労働科学研究費補助金 指定研究事業

- 研究事業名
 - 難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業
(再生医療関係研究分野)
- 研究課題
 - ヒト幹細胞を用いた再生医療の臨床実用化のための基盤構築に関する研究
 - 指定型研究課題として東京大学医科学研究所
(研究代表者: 中井 謙太)が厚生労働省から指定を受けて実施
 - 平成23年度の研究費は8億6,000万円

Copyright © 2012 - ヒト幹細胞を用いた再生医療の臨床実用化のための基盤構築に関する研究事業

4

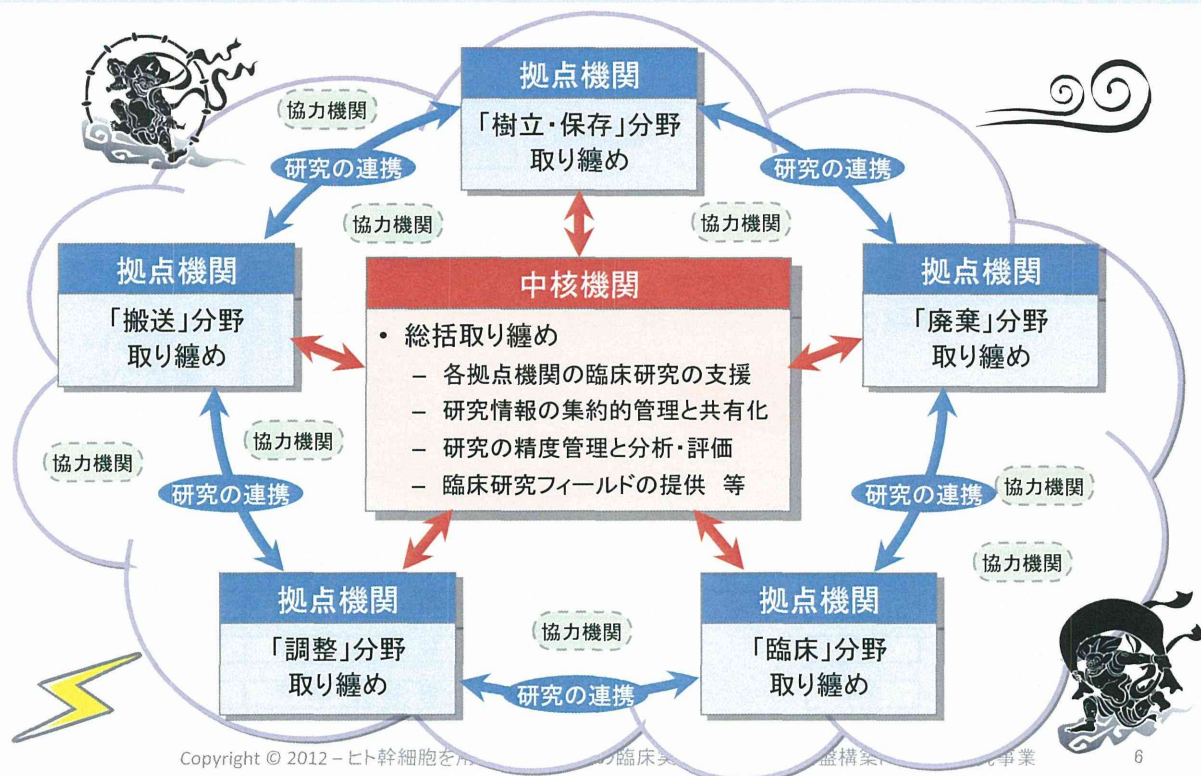
研究代表者

- 氏名: 中井 謙太(Kenta Nakai)
- 所属: 東京大学医科学研究所 教授
- 専門: バイオインフォマティクス、ゲノム情報科学
- 略歴:
 - 1963年8月26日生、大阪府出身
 - 1986年3月 京都大学理学部卒業
 - 1989年4月 京都大学化学研究所助手
 - 1992年1月 岡崎国立共同研究機構基礎生物学研究所助手
 - 1992年3月 京都大学博士号取得
 - 1995年5月 大阪大学細胞生体工学センター助教授
 - 1999年6月 東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター助教授
 - 2003年11月 同教授 現在に至る
- 所属学会: 日本バイオインフォマティクス学会、情報計算法学化学生物学会(CBI学会)
ゲノム創薬フォーラム、International Society for Computational Biology、
日本分子生物学会、日本ゲノム微生物学会

Copyright © 2012 - ヒト幹細胞を用いた再生医療の臨床実用化のための基盤構築に関する研究事業

5

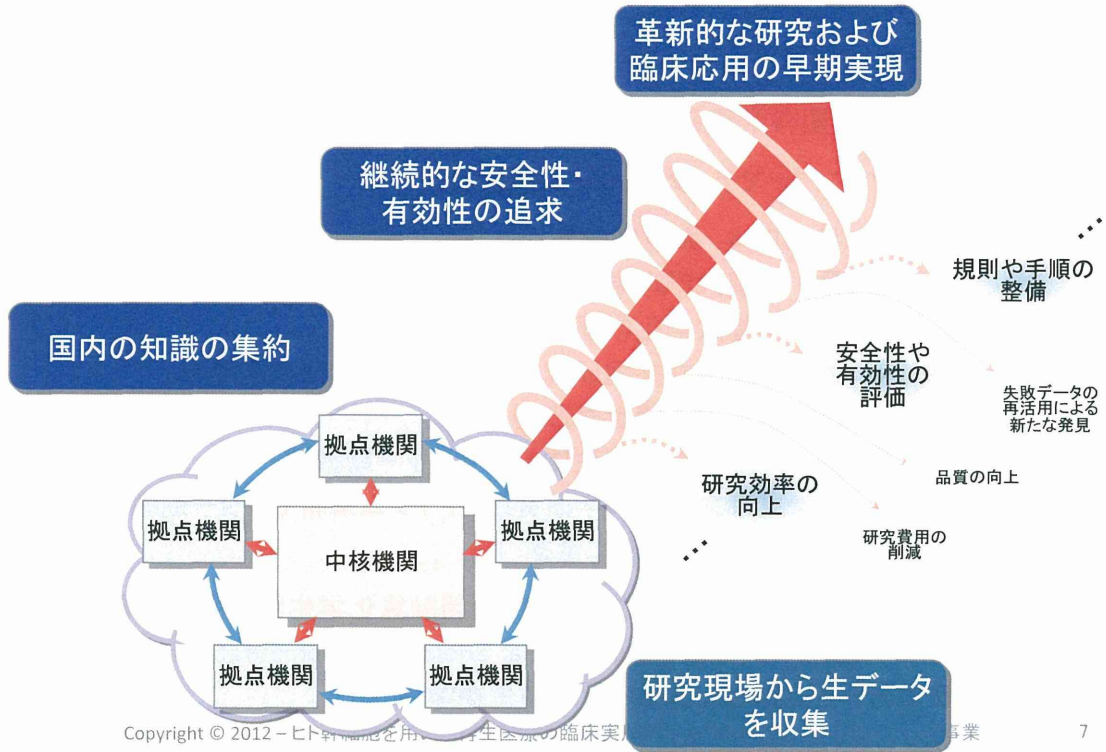
研究事業のイメージ: ① 情報基盤



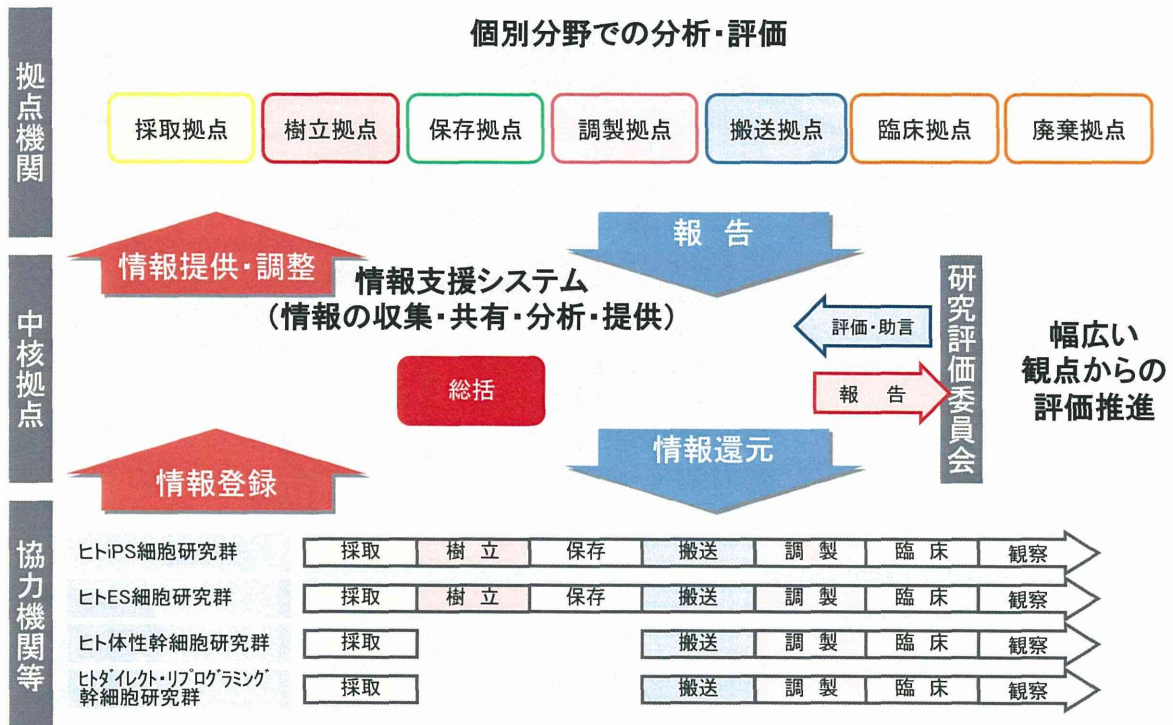
Copyright © 2012 - ヒト幹細胞を用いた再生医療の臨床実用化のための基盤構築に関する研究事業

6

研究事業のイメージ: ② 目的



研究事業の構成と役割



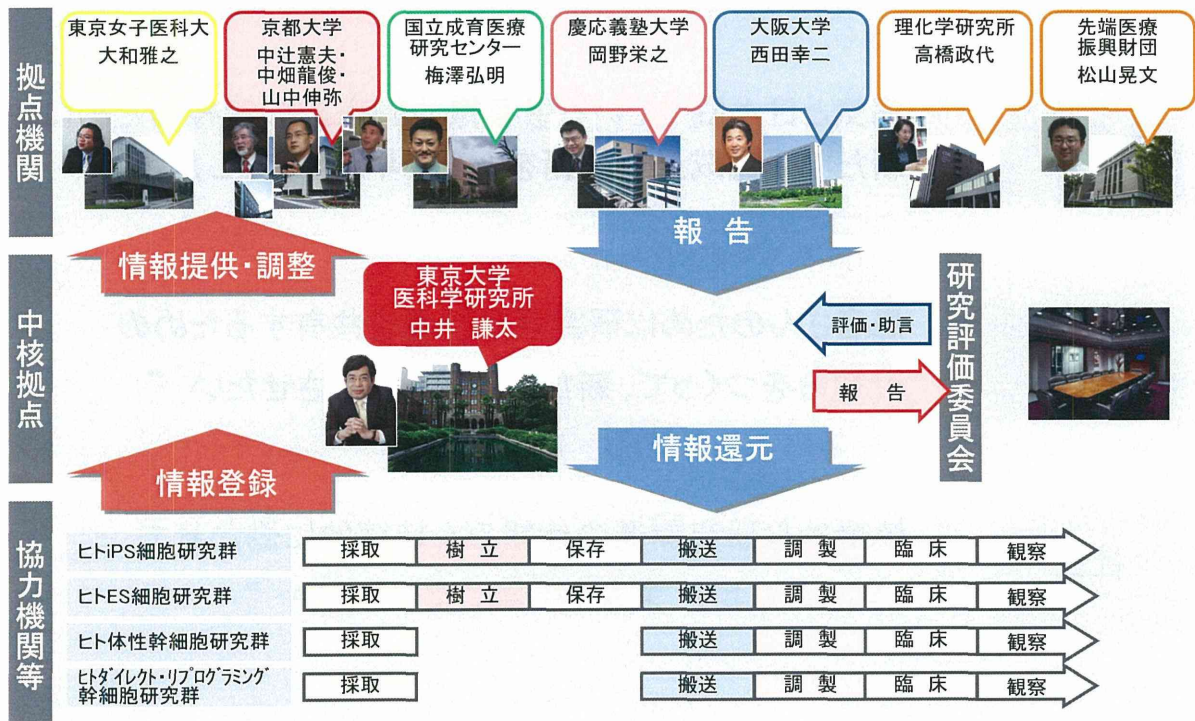
プロジェクトメンバー

役割	所属	名前	分担研究項目
研究代表	東京大学 医科学研究所	中井 謙太	総括・情報基盤
研究分担	国立成育医療研究センター研究所	梅澤 明弘	ES細胞株マニピレーション
	慶応義塾大学	岡野 栄之	iPS等分化誘導
	理化学研究所	高橋 政代	移植、分化誘導
	京都大学 再生医学研究所	中辻 憲夫	臨床用ヒトES細胞株の樹立
	京都大学iPS細胞研究所	中畑 龍俊	分化誘導
	大阪大学医学部	西田 幸二	輸送
	東京女子医科大学	大和 雅之	体性幹細胞誘導
研究協力	京都大学 iPS細胞研究所	山中 伸弥	iPS 樹立
	先端医療振興財団	松山 晃文	文部科学省プロジェクトとの連携

Copyright © 2012 - ヒト幹細胞を用いた再生医療の臨床実用化のための基盤構築に関する研究事業

9

研究事業の構成と役割



Copyright © 2012 - ヒト幹細胞を用いた再生医療の臨床実用化のための基盤構築に関する研究事業

10

研究評価委員会

氏名	所属
新井 賢一	東京大学 名誉教授
内田 和成	早稲田大学大学院商学研究科 教授
金澤 一郎	国際医療福祉大学大学院 教授
高坂 新一	国立精神・神経医療研究センター神経研究所 所長
猿田 享男	慶應義塾大学 名誉教授
◎ 妹尾 堅一郎	産学連携推進機構 理事長
竹中 登一	日本製薬団体連合会 前会長
永井 良三	東京大学大学院医学系研究科 教授
町野 朔	上智大学生命倫理研究所 所長代行
○ 御厨 貴	東京大学先端科学技術研究センター 教授
宮田 満	日経BP社 医療局主任編集委員
山口 英	奈良先端科学技術大学院大学 教授
山本 貴史	東京大学TLO 代表取締役社長

(◎:委員長、○:委員長代理)

Copyright © 2012 - ヒト幹細胞を用いた再生医療の臨床実用化のための基盤構築に関する研究事業

11

～ I wish ～

患者さま

“ 病気と日々闘っている患者様や御家族の皆様のために、新たな研究成果や技術を一日も早くお届けしたい ”

研究者

“ 患者さんのために研究者が情報を共有するための仕組みをつくって、新たな発見を加速させたい ”

社会

“ 協働的な研究開発の仕組みを持続的に働かせていくことにより、末永く社会に貢献したい ”

Copyright © 2012 - ヒト幹細胞を用いた再生医療の臨床実用化のための基盤構築に関する研究事業

12

ご清聴ありがとうございました

東京大学医科学研究所 教授 中井 謙太 (Kenta NAKAI)



専門: バイオインフォマティクス、ゲノム情報科学

略歴:

1963年8月26日生、大阪府出身

1986年3月 京都大学理学部卒業

1989年4月 京都大学化学研究所助手

1992年1月 岡崎国立共同研究機構基礎生物学研究所助手

1992年3月 京都大学博士号取得

1995年5月 大阪大学細胞生体工学センター助教授

1999年6月 東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター助教授

2003年11月 同教授 現在に至る

所属学会: 日本バイオインフォマティクス学会

情報計算化学生物学会(CBI学会)

ゲノム創薬フォーラム

International Society for Computational Biology

日本分子生物学会、日本ゲノム微生物学会

中井教授の写真や略歴は、<http://www.regenerativemedicinehw.info/> に掲載されています

